

## 「常用漢字表」改定への対応のための漢字学習シート

本誌 24・25 ページには、「常用漢字表」改定に伴う措置と教科書体に関するご質問についてのお知らせを掲載しております。また、「常用漢字表」改定への対応のための、そのままコピーしてお使いいただけるワークシートも掲載いたしました。

このワークシートは、今後、小社ウェブ

サイト「光村チャンネル」内でも公開する予定であります。4 月中をめどに、公開の準備を進めておりますので、こちらも合わせてご利用いただければと思います。

▶「光村チャンネル」小学校国語ページ  
<http://www.mitsumura-tosho.co.jp/kyokasyo/syogaku/kokugo/>

## 光村「国語・書写デジタル教科書」をお使いのみなさまへ

平成24年度用教科書の訂正に伴う「国語・書写デジタル教科書」のバージョンアップを行います。

今バージョンアップでは、教科書の訂正箇所への反映および新機能の追加があります。書き込んだ画面の保存機能、モニタ表示調

整機能などの新たな機能を加え、さらに使いやすくなりました。

詳細につきましてお尋ねの場合は、お客様窓口（03-3493-5741）までご連絡ください。

## 広報部便り

### 新コーナー「その悩み、解決します！」

今号より、先生方のお悩みにお答えするコーナーをスタートいたしました。毎号、先生方が抱えるお悩みの中から一つを取り上げ、解決のためのアドバイスを掲載していきます。毎回、コーナーの課題に合った先生にご回答いただくことになっています。

第1回のテーマは、「時間数が少ないなかでの指導」です。教科書で想定されている時数内で、その教材を学習し終えることが難しいという声を受けてのテーマ設定でした。お悩み解決のためにご登場いただいたのは、田中洋一先生と安田恭子先生。それぞれのお立場を生かしたアドバイスをお寄せくださいましたが、いかがだったでしょうか。日々の授業のご参考にしていただければと思います。

### 特集「教科をつなぐ言語活動」

言語活動を仲立ちとして、各教科をつなぐように学びを積み重ねていくイメージがもてるような内容になれば——そう考え、テーマと内容を位置づけました。

そのような意図から今号では、社会、算数、理科の指導を専門とする先生方にご登場いただくことにしました。編集の過程で見えた、各教科での言語活動の意味の違いは、とても興味深いものでした。

教科をつなぐ言語活動の姿が、少しでも見えるものとなったでしょうか。日々のご指導のヒントとなれば幸いです。

「国語教育相談室」のバックナンバーは、小社ウェブサイト内の会員専用ページ「光村コミュニティ」にてご覧いただくことができます。どうぞご利用ください。

[https://www.mitsumura-tosho.co.jp/community/shogaku\\_kokugo/](https://www.mitsumura-tosho.co.jp/community/shogaku_kokugo/)